

カブドットコム証券株式会社
 (コード番号：8703 東証1部)
 代表執行役社長 齋藤 正勝

2011年1月21日

「フリーETF（特定のETFの現物/信用手数料を無料とするサービス）」の
 対象銘柄を7銘柄に拡大

～ アジア諸国・地域の国債および公債に投資する「ABF汎アジア債券インデックス・ファンド」

1月28日から現物/信用手数料無料 ～

カブドットコム証券株式会社は、2011年1月28日（金）から、[ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ株式会社](#)（以下SSgA）の「ABF汎アジア債券インデックス・ファンド」（1349）を、特定のETF（上場投信）の売買手数料（現物/信用）を無料とするサービス「[フリーETF](#)」の対象銘柄にします。

これにより「フリーETF」対象ETFは、既存6銘柄に加え計7銘柄となります。このETFは他のフリーETF同様、現物取引、信用取引、kabu.comPTS（私設市場）における売買手数料が、お取引チャネルに関わらず無料となります。フリーETFは2010年6月18日からサービスを開始し、2011年1月20日（木）まで累計で注文件数も75,000件を突破し、当社売買代金も130億円超と多くの投資家の皆さまにご利用いただいております。

「フリーETF」は今後も様々なアセットクラスのETFを拡大していく予定です。

● 2011年1月28日（金）新規追加「フリーETF」対象銘柄

この「ABF汎アジア債券インデックス・ファンド」は、アジアの8つの国・地域の市場（中国、香港、インドネシア、韓



国、マレーシア、フィリピン、シンガポール、タイ）で発行される現地通貨建ての国債および公債に投資し、手数料および費用控除前でベンチマーク指数（iBoxx ABF 汎アジア指数）に連動する投資成果を上げることを目標とするETFです。上記アジア8つの国・地域の国債・公債市場への効率の良い投資が可能となります。さらにフリーETF対象銘柄ですので、現物取引でも信用取引でも手数料コストを気にせずお取引いただけます。

ファンド名	コード	取引所	投信会社	売買単位	手数料
ABF汎アジア債券インデックス・ファンド	1349	東証	SSgA	1株	無料
「iBoxx ABF汎アジア指数」を対象指数とし、連動を目指すETF					

● 【ご参考】現在取扱い中の「フリーETF」対象銘柄

ファンド名	コード	取引所	投信会社	売買単位	手数料
MAXIS トピックス・コア30上場投信	1344	東証	三菱UFJ投信	10株	無料
TOPIX Core 30に連動する投資成果を目的とするETF					
三菱UFJ投					

MAXIS 日経225上場投信	1346	大証	信	1株	無料
日経平均株価（日経225）に連動する投資成果を目的とするETF					
MAXIS トピックス上場投信	1348	東証	三菱UFJ投信	10株	無料
東証株価指数（TOPIX）に連動する投資成果を目的とするETF					
MAXIS 海外株式（MSCIコクサイ）上場投信	1550	東証	三菱UFJ投信	10株	無料
円換算したMSCI Kokusai Index（MSCIコクサイ インデックス）との連動を目指すETF					
JASDAQ-TOP20上場投信	1551	大証	シンプレクス	10株	無料
JASDAQ-TOP20との連動を目指し、JASDAQ-TOP20に採用されている株式に投資するETF					
国際のETF VIX短期先物指数	1552	大証	国際投信	1株	無料
円換算した「S&P500 VIX短期先物指数（トータル・リターン指数）」を対象株価指数とし、連動を目指すETF					

● 「フリーETF」サービス概要

サービス名称	フリーETF（手数料無料のETF）
対象銘柄	当社が定めるETF（上場投信）
対象取引	現物取引 、 信用取引 、 kabu.comPTS（私設市場）
手数料（税込）	無料（取引チャネル、注文方法に関わらず）

● 「フリーETF」専用ホームページ

当社は、この「フリーETF」サービスの提供を通じて、様々な投資家のニーズにマッチする利便性の高い金融商品であるETF（上場投信）を、幅広いお客さまに知っていただけるよう、[「フリーETF」専用のホームページ](#)でご案内しております。



● マーケットメイクにより流動性をサポート

「フリーETF」は、マーケットメイク実績の高い証券会社が流動性をサポートします。



